

みなさんこんにちは!



こんどう まこと

近藤 誠 27歳

担当科・・・泌尿器科
出身大学・・・宮崎大学
趣味・・・卓球、旅行

自己PR

患者様一人ひとりに寄り添い笑顔あふれる医療を目指しております。排尿について一緒に考えていきましょう。何でもお気軽にご相談ください。



たけだ ひろあき
武田 紘昌 33歳

担当科・・・脳神経内科
出身大学・・・宮崎大学
趣味・・・読書

自己PR

長友先生の後任で、とても荷が重いですが、精一杯がんばらせていただきます!!



ほりのうち しゅういち
堀之内 翔一 33歳

担当科・・・脳神経外科
出身大学・・・宮崎大学
趣味・・・サッカー観戦、釣り、ゴルフ(特にリパブルFC)

自己PR

学生時代バレーボール部で当時顧問をされていた上原先生と一緒に勤務することができて感無量です。よろしくお願いします。

記念病院 理念

「人間愛」

記念病院 基本方針

1. 患者さんの人権と意思を尊重し、患者さんの立場に立った医療の提供
2. 地域の中核的病院として、専門的且つ高度な医療を実践
3. チーム医療を推進し、より良い医療を希求
4. 豊かな人間性を備えた医療人の育成
5. 職員が意欲を持って働ける職場環境

音楽

最近、スマホ認知症やスマホ老眼といったスマホの使いすぎによる弊害が話題になっており、自分も気をつけなければと思うことが多い。もし皆さんもそうであれば、音楽に時間を割いてみてはどうだろうか。

音楽がヒトの感情や認知機能などに良い影響を与えることはよく知られている。私は音楽を聴くと、初めに重低音のベース音が耳に入る。歌詞よりも先にベース音の心地よさに惹き込まれるのだ。学生時代、何となく軽音楽部に入りの、ベースを担当したのが重低音との出会いだった。「ライブに出る」という目標に向かって友人らとがむしやりに練習したものだ。当時は、耳で聴いて覚えながら弾くことも多かったため、今でも音楽を聴くとベース音が一番に耳に入るのだろう。同時に、仲間達との楽しい思い出が蘇り幸せな気持ちになる。奏でる人、聴く人、それぞれの楽しみ方があると思うが、今日はスマホから離れてぜひ音楽を楽しもう。日頃の疲れやストレスを癒してほしいと思う。



うるおい
2024年
7月1日発行

No.
97

一般財団法人 潤和リハビリテーション振興財団
潤 和 会 記 念 病 院
病院長 濱川俊朗
〒880-2112 宮崎市大字小松1119番地
TEL0985-47-5555 FAX0985-47-8558
<https://www.junwakai.com/>

潤和会記念病院
看護部長

西橋 富美江



看護部長所感 2024年5月29日

さあ皆さま!新緑の季節が始まりました!山や川辺だけでなく街中の緑もみずみずしく感じられますね。爽やかな季節の変化を感じている方も多いのではないのでしょうか。新緑とはこの時期の若葉のつややかな緑色や、鮮やかな緑の樹々そのものを指した言葉だそうです。新緑の柔らかい光は私たちに元気を分けてくれているようですね。

さて、この時期は私たち潤和会記念病院にも爽やかな若葉さん達がたくさん入職して来ました。皆希望と不安を抱きつつ医療現場のプロフェッショナルとして人生をスタートさせています。今回はそんな医療現場の中でも、看護師について少しお話をさせていただきます。新緑の爽やか看護師ではなく、濃緑の熟練看護師のお話になります。

看護師ときいて皆さまは何を思い浮かべますか。注射してもらったり、血圧を測ってもらったり、時には点滴や食事の介助などなど、色々と思ひ浮かぶのではないのでしょうか。そうですね。看護師って身近な存在ですね。ただそんな身近な看護師の中に驚くような専門教育を受けていて、有事の際には先陣を切って立ち上がる看護師がいるんです。

今この冊子をどこで読まれていますか。もし病院的待合室で読まれているのなら、目の前の廊下を見てください。てくてくと歩いている看護師がいると思います。その中に高度で専門性のある知識を取得した凄腕の看護師がいるんですよ。5年以上の職務経験を積み、大学院の修士課程を修了し、その後の認定審査に合格した「専門看護師」と、600時間以上の専門教育を受け最終認定審査に合格した「認定看護師」のことです。専門看護師は14分野、認定看護師は21分野に分かれ特別な教育を受けています。2019年からの新型コロナウイルス災害時にウイルス拡散を封じ込めるため「感染管理認定看護師」が先頭に立ち、選ばれた精鋭部隊を率いて感染現場の最前線に立ち続けた事は記憶に新しいことです。彼らは感染の現場で通常看護業務を遂行しな

がら、関係するすべての人の安全を確保するためにウイルス対策を立案し、そして管理したのです。私たち潤和会記念病院には、1名の専門看護師と6名の認定看護師がいます。フレッシュな新緑看護師から始まり、自身の才能を信じて経験と知識を求め続けた結果です。素晴らしい人材です。

私たちは彼ら7名の特殊技術を備えた看護師を中心に、新しい看護外来システムを始めます。新しい看護外来システムとは、専門的知識と技術を持った看護師が他の職種の医療スタッフと連携しながら、患者さんやご家族の健康管理や病気に関する助言や相談相手となり支援を行うことを目的としたシステムです。ここからまだ見た事の無い次世代の看護の世界が始まります。

私とすれば、潤和会で働く全ての看護師に高度な教育を受けていただき、濃緑の熟練看護師を目指し精進してほしいと思っています。その為の教育方針を考え、適材適所を目指し、だれをどこの教育機関へ送り出すか、そんなことを日々考えていると、看護部長としての私の一日は飛ぶように過ぎてゆくのです。

そういえば...

新緑のフレッシュな新緑の葉っぱよりも濃緑の葉っぱのほうが何倍も光合成をしてくれるみたいです。みんな!頑張って光合成しましょう!



一騎当千の実力をもつ濃緑の熟練看護師たち
[看護部長と看護主任そして看護部職員]

「ふるえ」について



潤和会記念病院 副院長 脳神経内科 矢澤省吾

「ふるえ」という言葉は「震える」の名词で、小学館デジタル大辞泉では「震える」の意味として①細かく揺れ動く、振動する、②寒さや激しい感情のために、体が小刻みに動く、と記載されています。医学用語としては、自身の体の一部が自分の意図しない動きをすることを「不随意(ふずい)運動」とされ、それらの中の動きの速いものが「ふるえ」と表現される患者さんが多いです。加齢とともに出現すること多いのですが、震えることにより日常生活動作が障害されるものは、治療の対象となります。

1. 「震える」時に確認して欲しいこと

簡単なチェックリストを表にまとめました。大きく分けると、「何かをすると震え出す」のか、「何もしていないけど震えている」のか、がわかると話が早い。このリストにはありませんが、「血縁者(両親のどちらか、祖父母、おじ・おばなど)も震えていた」が知りたいところです。何もしていないときに震えている人は、自分よりもご家族の方が先に気がつくこともありま。スマートフォンなどで動画を撮像しておいてもらえると助かります。

2. 原因となる疾患は

高齢で起こってくるふるえでは、「本態性振戦(ほんたいせいしんせん)」と「パーキンソン病」が多いです。本態性振戦の方は「何かをしようすると震える」もので、ふるえ以外には症状がないのに対して、パーキンソン病の場合は「何もしていないときに震えて、何かをすると止まる」ことが多いです。また、パーキンソン病の方はふるえ以外に歩きづらさなどの症状が出てきます。どちらも高齢者におこり、両者が重複しているような時もあります。

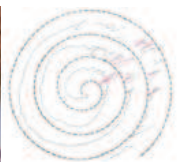
ふるえの原因としてはこれらのほかに、甲状腺ホルモンの異常によるもの、お薬によるもの(喘息や精神科で処方されるものなど)、筋力の異常(末梢神経や頸椎の異常)、てんかんの一部の場合などが知られています。

3. 検査は

診察中にどのようなふるえなのかを確認します。図は右手で渦巻きを書いてもらう様子ですが、本態性振戦の方は書いている最中に震えていることがよくわかります。その他、頭部MRIやその他の検査を個別の患者さんの状態を確認して検討していきます。



検査の様子



本態性振戦



パーキンソン病

4. 治療など

原因によって治療方針が異なります。ただ、年齢とともにでる症状の場合はふるえを完全に抑制することは難しいことが多いです。あまり気にせずつきあっていくような心持ちでいる方がよい場合があります。

最新のFPDシステムが導入されました

潤和会記念病院 放射線室

当院では、一般撮影室にRADspeed Pro(島津社製診断用X線装置)とAeroDR(コニカミノルタジャパン社製FPDシステム)を導入しました。

RADspeed ProとAeroDRにより、撮影範囲の広い全脊柱・全下肢撮影を短時間で行うことが可能になりました。従来のCRシステムでは、全下肢撮影は、片足ずつしか撮影できませんでしたが、現在は、1度に両足を撮影することができます。

このため、長時間の立位保持が困難な方に対しては、すばやく検査を行うことができ、身体的負担を軽減することが可能となりました。



AeroDRの特徴

①被ばくの低減

X線の感度が高く、検出効率が高いため、より少ないX線量で撮影することができます。これにより、従来のシステムに比べ、約50%程度被ばくを低減することが可能になりました。

②撮影時間の短縮

画像処理速度が高速化されたことにより、撮影後すぐに、画像を確認することが可能となりました。また、従来のシステムとは異なり1枚のFPDで何回も撮影できるため、検出効率も向上しました。

③高精細な画像

画像処理技術の向上により、高画質でノイズの少ない画像を得ることが可能になりました。低線量域から高線量域まで白とび・黒つぶれを起こすことなく、各構造物を描出することができます。また、画素サイズ100μmを活かし、微細構造の表現が可能です。



Hybrid処理(従来处理)



REALISM処理

